

# 中国<sup>チベット</sup>西藏登山協会との記念事業について

長野県山岳協会 会長 唐木真澄

協会員の皆さん、長野県山岳協会は中国登山協会と1981年から10年間に及ぶ日中合同登山研修会をもとに、今日までいろいろな交流を積重ねてきております。

その中で多くのチベットの岳人との関係も深まり、日本の屋根長野県と世界の屋根チベットという共通認識で、1987年4月29日に『長野県山岳協会・西藏登山協会友好兄弟協定』を締結し、交流を続けております。

両協会の主な交流には、次のようなものがあります。

- 1986年 日中合同チャンツェ峰（7533m）登山隊
- 1986年 ラサに訓練岩場を開拓
- 1987年 長蔵兄弟友好協定締結
- 1990年 長蔵合同チャンタン高原登山探検隊（ザンセルカンリ峰）
- 1992年 チャンサンラム峰（6440m）登山隊
- 1994年 チベット登山協会8000m峰14座登頂計画支援
- 1996年 日中合同チョモラリ峰（7326m）登山隊
- 1996年 チャチャチョ峰（6447m）登山隊
- 1997年 ジャドウ峰（6088m）登山隊
- 1997年 ジェトンソンソン峰（6249m）登山隊
- 1997年 チベット登山協会からの日本語留学生受け入れ
- 1997年 長蔵合同キズ峰（6079m）登山隊
- 2000年 長蔵合同東チベット調査隊
- 2006年 紅旗峰（7011m）登山隊
- 2011年 長野県山岳協会創立50周年記念チベット山岳旅行隊派遣
- 2012年 西藏登山協会代表団が長野県山岳協会創立50周年祝賀に来長
- 2014年 チベット登山協会のヤンパーチンキャンプに参加

そして、来年は友好兄弟協定締結30周年を迎えます。私たちは4年前から30周年記念事業についてチベット登山協会と話し合ってきました。

本年2月に、記念事業実行委員会を立ち上げ、7月には両登山協会が協議して次のことについて基本的な合意に達しました。

- (1) これまでの交流の成果を確認し、友好兄弟協定の精神に沿って、友好交流継続と発展を期す事業とする。
- (2) 具体的には、次の事業を実行する。
  - \* 合同登山の実施（近く希望者を募る 別紙参照）
  - \* 記念トレッキング隊の派遣
  - \* チベット岳人の長野県への招聘
  - \* 30年の歴史のまとめ

協会員の皆さん、これらをチャンスととらえ、交流を促進していただくとともに、自己研鑽の材料にして下さい。